

川辺町 全地区

令和2年度

【地域の概要】

- 当町の総面積は41.16km²であり、土地利用状況は総面積のうち69.5%を山林が占め農地はわずか6.5%でありその形態は飛騨川の両岸に沿って細長く拓けた農地、住宅、工場、学校等が混在している平地である。その他、鹿塩、神坂の山間部等は比較的ゆるやかな傾斜を最大限に利用した農地である。

取組開始前の状況や課題

- 担い手への農地の集積については、令和元年度で10.89%となっている。
- 遊休農地面積については、令和元年度0.67%となっている。
- 長年放置され、保全すること自体が難しくなっている農地が増えている。

取組内容

- 農業委員会による農地パトロールを実施し、遊休農地の把握、通知や指導等を行った。
- 特に長年放置された結果、背丈以上の雑草や雑木が生い茂っている農地については所有者と接触し、地元委員を中心に、他の委員、所有者、周りの農地所有者等と連携して解消に向けた活動を数日に渡って行った。

今後の展開と方向性

- 現在行っている農地パトロールを継続して行い、遊休農地の発生防止を図る。
また、特に長年管理されていない遊休農地が多く存在する地域については、重点的に農地パトロールを行い、土地所有者に遊休化している原因の確認を行う等、解消に向けての協議を行う。
- 決められた回数や時期のみ、巡回するのではなく、常時、地域の状況把握ができるように努めていく必要がある。